

朝霞市博物館要覧

第 1 2 号

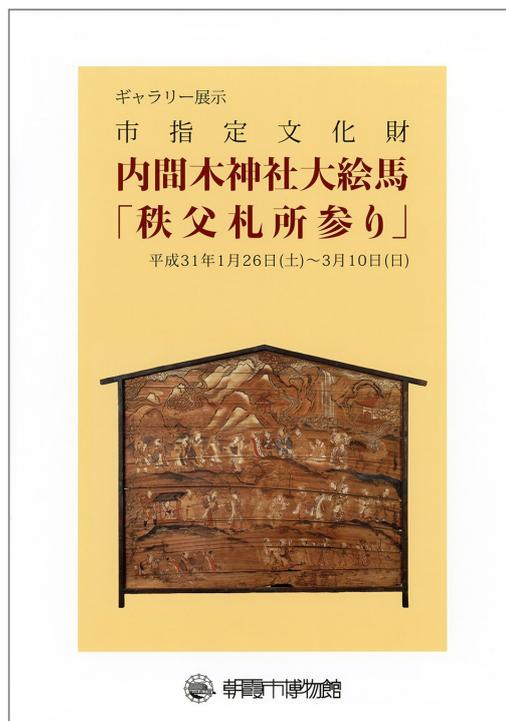
平成 30 年度・令和元年度（平成 31 年度）

朝霞市博物館

パンフレット・チラシ



テーマ展示
家紋になった動植物
平成30年7～8月開催



ギャラリー展示
市指定文化財 内間木神社大絵馬「秩父札所参り」
平成31年1～3月開催



テーマ展示
丸沼芸術の森コレクション
麗しき花々・麗しき人々 -創設35周年を記念して-
令和元年10月開催



ギャラリー展示
雑誌『ゴルフ』と朝霞ゴルフ場
令和2年1～6月開催

埼玉県芸術文化祭2018協賛事業

朝霞市

— 入選・招待・審査員・運営委員作品を会して —

第68回 県展作品展

朝霞市博物館
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号
TEL.048-469-2285 FAX.048-468-0079

(会場) 朝霞市博物館
(開催期間) 平成30年9月15日(土)～9月30日(日)
(期間中の休館日) 9月18日(火)・25日(火)
(開館時間) 午前9時～午後5時 入館無料
(協賛) 朝霞市美術協会

テーマ展示
第68回朝霞市県展作品展
平成30年9月開催

埼玉県芸術文化祭2018協賛事業

朝霞市

— 入選・招待・審査員・運営委員作品を会して —

第68回 県展作品展

朝霞市博物館
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号
TEL.048-469-2285 FAX.048-468-0079

(会場) 朝霞市博物館
(開催期間) 平成30年9月15日(土)～9月30日(日)
(期間中の休館日) 9月18日(火)・25日(火)
(開館時間) 午前9時～午後5時 入館無料
(協賛) 朝霞市美術協会

ギャラリー展示
みんなあーちすと～かお・かお・かお～
平成30年7～9月開催

埼玉県芸術文化祭2019協賛事業

朝霞市

— 入選・招待・審査員・運営委員作品を会して —

第69回 県展作品展

朝霞市博物館
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号
TEL.048-469-2285 FAX.048-468-0079

(会場) 朝霞市博物館
(開催期間) 令和元年9月7日(土)～9月23日(月・祝)
(期間中の休館日) 9月9日(日)・17日(火)
(開館時間) 午前9時～午後5時 入館無料
(協賛) 朝霞市美術協会

ギャラリー展示
みんなあーちすと～かお・かお・かお～
令和元年7～9月開催

埼玉県芸術文化祭2019協賛事業

朝霞市

— 入選・招待・審査員・運営委員作品を会して —

第69回 県展作品展

朝霞市博物館
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号
TEL.048-469-2285 FAX.048-468-0079

(会場) 朝霞市博物館
(開催期間) 令和元年9月7日(土)～9月23日(月・祝)
(期間中の休館日) 9月9日(日)・17日(火)
(開館時間) 午前9時～午後5時 入館無料
(協賛) 朝霞市美術協会

テーマ展示
第69回朝霞市県展作品展
令和元年9月開催

ごあいさつ

朝霞市博物館は、郷土の歴史を語るさまざまな文化財を収集・保存し活用を図る生涯学習の場として、平成9年2月に開館しました。

以来24年、常設展示・企画展示を中心とした展示事業、講座・体験学習からなる教育普及事業などの各種事業を展開してきました。

本書では平成30年度及び令和元年度（平成31年度）の事業を総括し、要覧第12号として発刊させていただきます。当館の活動について、皆様にご理解をいただく一助となれば幸いです。

開館以来、当館の事業運営にご支援、ご協力を賜りました多くの方々に心から御礼申し上げますとともに、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

令和3年3月

朝霞市博物館長

目 次

1. 沿革	1
2. 常設展示の概要	6
(1) 常設展示室導入部	
(2) 考古分野 — 「遺跡が語る朝霞」	
(3) 歴史分野 — 「陸の道 水の道」	
(4) 民俗分野 — 「水となりわい」	
(5) 美術・工芸分野 — 「朝霞の美術・工芸」	
(6) その他	
(7) 展示室概略図	
3. 展示・教育普及事業	9
(1) 平成30年度	
(2) 令和元年度（平成31年度）	
(3) 博学連携	
(4) 博物館学芸員実習	
(5) 利用統計	
4. 資料収集・保存事業	23
(1) 資料の収集及び活用	
(2) 収蔵資料の保存・修復事業	
(3) 収蔵資料登録件数	
5. 調査研究事業	26
6. 朝霞市博物館協議会委員	27
7. 刊行物	28
8. 資 料	34
(1) 朝霞市博物館資料収集方針	
(2) 朝霞市博物館学芸員実習生受入実施要項	
(3) 朝霞市県展作品展開催要項	
(4) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則	
(5) 利用案内	
(6) 博物館全体図	
(7) 博物館平面図	

1. 沿革

平成	元年	8月	健康増進センター及び郷土資料館（仮称）検討委員会設置
平成	2年	1月	（仮称）郷土資料館建設用地取得
平成	3年	4月	資料館設立準備室設置
		7月	朝霞市資料館建設審議会設置
平成	4年	3月	朝霞市資料館基本計画（1）策定
平成	5年	3月	朝霞市資料館基本計画（2）策定
平成	6年	4月	資料館から博物館構想へ
平成	7年	1月	建築設計・展示設計業務委託完了
		5月	建築工事着工
		12月	展示工事着工
平成	8年	7月	建設工事完了
平成	9年	1月	展示工事完了
		2月	朝霞市博物館開館・記念式典 朝霞市博物館条例施行
		3月	朝霞市博物館協議会設置
		5月	向山遺跡出土「鉄斧」特別公開
		10月	朝霞市市制施行30周年記念事業「郷土の伝統芸能」開催 第1回企画展「あさかの弥生文化」開催
平成10年		4月	第2回企画展「獅子の芸能と信仰」開催
		5月	朝霞市博物館協議会開催
		6月	博物館法に基づく博物館登録原簿に登録される
		10月	第3回企画展「風と浪漫の情景－池田幹雄展－」開催
平成11年		2月	朝霞市博物館協議会開催
		3月	常設展示考古分野・歴史分野の一部展示替え
		4月	第4回企画展「極楽往生を願って」開催
		7月	朝霞市博物館協議会開催
		9月	朝霞市博物館資料収集方針策定 朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項施行
		10月	朝霞市博物館資料評価委員委嘱 第5回企画展「盃のある風景」開催
平成12年		2月	常設展示美術・工芸分野の一部展示替え
		3月	第6回企画展「川と人々のくらし」開催
		6月	特定展示「第44回埼玉県名刀展－戦国時代の刀－」開催 （共催：埼玉県教育委員会・埼玉県刀剣保存協会）
		10月	第7回企画展「祈り・願い・想い－朝霞の絵馬－」開催 朝霞市博物館協議会開催
		12月	常設展示民俗分野の一部展示替え
平成13年		2月	登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」開催 朝霞市博物館協議会開催
		3月	第8回企画展「なつかしのおもちゃ」開催
		10月	第9回企画展「旅－道中日記の世界－」開催 朝霞市博物館協議会開催
平成14年		1月	常設展示考古分野の一部展示替え 特定展示「収蔵品展」開催

- 3月 朝霞市市制施行35周年・朝霞市博物館開館5周年記念
第10回企画展「富士と桜ー富士美術館コレクションー」開催
朝霞市博物館協議会開催
- 7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
特定展示「埼玉の化石展」開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
- 9月 朝霞市博物館協議会開催
- 10月 第11回企画展「縄文土器の世界」開催
- 平成15年 1月 特定展示「収蔵品展」開催
2月 朝霞市博物館協議会開催
3月 第12回企画展「朝霞と鉄道」開催
7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
特定展示「『石』とあそぼう！埼玉の岩石と鉱物」
開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
常設展示歴史分野の一部展示替え
- 10月 第13回企画展「朝霞の学校給食」開催（共催：朝霞市学校給食センター）
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成16年 1月 特定展示「収蔵品展ー鷹と水車ー」開催
2月 朝霞市博物館協議会開催
3月 第14回企画展「ニッポンノキレイー丸沼芸術の森コレクションと朝霞の工
芸作家たちー」開催（共催：丸沼芸術の森、後援：社団法人日本工芸会）
7月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
特定展示「埼玉の希少野生植物ーみつめてみよう！みどりのなかまたちー」
開催（共催：埼玉県立自然史博物館）
- 10月 第15回企画展「古のにひくらー朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品展
ー」開催（共催：新座市教育委員会・志木市教育委員会・和光市教育委員会）
朝霞市博物館協議会開催
- 平成17年 1月 特定展示「収蔵品展ー朝霞の消防団ー」開催
3月 朝霞市博物館協議会開催
第16回企画展「鎧ー伊澤昭二コレクションとともにー」開催
7月 特定展示「外来生物ー人に運ばれた生き物ー」開催
9月 特定展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 第17回企画展「広沢郷の時代ー中世の朝霞を探るー」開催
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成18年 1月 テーマ展示「収蔵品展ーあったかい道具と昔の暮らしー」開催
※特定展示をテーマ展示に名称変更する（博物館協議会の答申による）。
2月 朝霞市博物館協議会開催
常設展示映像機器システム変更
3月 第18回企画展「日本のカメラ今昔物語」開催
7月 テーマ展示「つくろう自然のコレクション」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
- 10月 第19回企画展「雅楽ー音・舞・技ー」開催
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成19年 2月 朝霞市博物館協議会開催
朝霞市博物館開館10周年記念登録美術品特別公開「モネとドラクロワ」
開催（共催：丸沼芸術の森、協力：埼玉県立近代美術館）
3月 第20回企画展「埴輪の世界」開催

- 7月 テーマ展示「再発見！身近な木」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
平成20年 10月 第21回企画展『「もんじょ」と「ぶんしょ」－古文書解説と記録保存－』開催
11月 朝霞市博物館協議会開催
12月 常設展示（民俗分野）展示替え
2月 朝霞市博物館協議会開催
3月 テーマ展示『収蔵品展「新聞－報道から記録へ－」』開催
第22回企画展「描かれた朝霞－絵図・地図に見る郷土の風景－」開催
7月 テーマ展示「黒目川・新河岸川の生き物」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
10月 第23回企画展「平安王朝－源氏物語の時代－」開催（後援：源氏物語千年紀委員会）
11月 朝霞市博物館協議会開催
平成21年 2月 朝霞市博物館協議会開催
7月 テーマ展示「石－地球のかけら－」開催（共催：埼玉県立自然の博物館）
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
10月 第24回企画展「邪馬台国時代の朝霞－土器が語る交流の時代－」開催
11月 朝霞市博物館協議会開催
平成22年 2月 朝霞市博物館協議会開催
2月 テーマ展示「丸沼芸術の森25周年記念－所蔵コレクション展－」開催（共催：丸沼芸術の森）
7月 テーマ展示「身近な生き物さがし」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
10月 第25回企画展「絵で遊ぶ 絵が遊ぶ～ゲームもニュースも浮世絵で～」開催
11月 朝霞市博物館協議会開催
平成23年 2月 朝霞市博物館協議会開催
7月 テーマ展示「色のいろいろ～色の材料な－んだ？～」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
10月 第26回企画展「鷹狩りと朝霞」開催
11月 朝霞市博物館協議会開催
平成24年 2月 朝霞市博物館協議会開催
7月 テーマ展示「やってみよう！公園の自然かんさつ」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
10月 朝霞市博物館開館15周年記念 第27回企画展「丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展－彫刻家 佐藤忠良と共に歩んだ作家たち－」（共催：丸沼芸術の森）
朝霞市博物館協議会開催
平成25年 1月 朝霞市博物館資料評価委員及び会議開催に関する要項廃止
2月 朝霞市博物館協議会開催
7月 テーマ展示「川の魚たち～身近な川をしらべよう！～」開催
9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催（協賛：朝霞市美術協会）
10月 第28回企画展「縄文時代のアクセサリー」開催
11月 朝霞市博物館協議会開催

- 平成26年 2月 テーマ展示 朝霞市・瑞浪市交流事業「人間国宝 加藤孝造展」開催
(共催：丸沼芸術の森、後援：瑞浪市、瑞浪市教育委員会)
朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「岩石・鉱物と大昔の暮らし」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 第29回企画展「東洋一を目指して—朝霞が育てた日本人のゴルファー—」
開催
朝霞市博物館協議会開催
- 平成27年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「動物・植物と大昔の暮らし」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 第30回企画展「丸沼芸術の森所蔵品によるフランス美術の魅力—19世紀
の自然描写からエコール・ド・パリまで—」開催(主催：丸沼芸術の森・朝
霞市博物館)
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成28年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「つくろう自然のコレクション2」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 朝霞市博物館開館20周年記念事業 テーマ展示「あさか・しき・にいざ・
わこう四市合同 丸沼芸術の森コレクション展—アンドリュウ・ワイエスと
ベン・シャーンの世界—」開催(主催：丸沼芸術の森・朝霞市・志木市・新
座市・和光市)
- 10月 朝霞市博物館開館20周年記念 入館者100万人達成記念セレモニー
- 11月 第31回企画展「小さな銅鐸を追って—銅鐸形土製品と小銅鐸—」開催
- 平成29年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 3月 臨時休館(3/22~4/21 空調改修工事のため)
- 7月 テーマ展示「しらべてみよう!旧高橋家住宅—茅ぶきの古民家といきものた
ち—」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 9月 テーマ展示 朝霞市市制施行50周年記念展「アート×朝霞 丸沼芸術の
森U50作家たちによる」開催(主催：丸沼芸術の森・朝霞市博物館 後援：
韓国工芸デザイン文化振興院)
- 11月 第32回企画展「装飾壺からみた弥生時代の朝霞」開催
- 11月 朝霞市博物館協議会開催
- 平成30年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 朝霞市博物館協議会開催
- 7月 テーマ展示「家紋になった動植物」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 第33回企画展「朝霞町へ行楽に—ゴルフ場があったころ—」開催
- 平成31年 2月 朝霞市博物館協議会開催
- 3月 臨時休館(3/16~7/19 展示室つり天井撤去工事のため)
- 令和 元年 7月 テーマ展示「1964東京五輪写真展—2020を迎える前に—」開催
- 9月 テーマ展示「朝霞市県展作品展」開催(協賛：朝霞市美術協会)
- 10月 テーマ展示「丸沼芸術の森コレクション 麗しき花々・麗しき人々—創設3
5周年を記念して—」開催(主催：丸沼芸術の森・朝霞市博物館)
- 10月 朝霞市博物館協議会開催

1 1 月 第 3 4 回企画展「朝霞から見る古墳の出現～方形周溝墓から古墳へ～」開催
令和 2 年 2 月 朝霞市博物館協議会開催

2. 常設展示の概要

当館の展示室では、考古、歴史、民俗、美術・工芸の4つの分野を柱として展示を行っている。展示方法は、各時代の流れに沿って展示する通史展示ではなく、分野ごとに独立したテーマを設け朝霞の特色を示すエポック展示を行っている。

(1) 常設展示室導入部

- ・朝霞マップ（航空写真）
- ・朝霞の自然（映像）

(2) 考古分野「遺跡が語る朝霞」

<平成14年1月～>

- ・復元竪穴住居（古墳時代）
- ・朝霞の遺跡（遺跡分布地図模型）
- ・煮る、盛る、貯えるー縄文時代の土器
- ・弥生時代の道具ー弥生時代の土器・石器
- ・朝霞の古墳時代
- ・土器パズル
- ・お話ポール（音声解説）
- ・銅鐸をならしてみよう（模造品体験）
- ・なるほど歴史館（音声映像クイズ）

(3) 歴史分野「陸の道 水の道」

<平成15年7月～>

- ・膝折宿本陣
- ・膝折宿の様子（模型：音声映像解説付）
- ・新河岸川の舟運
- ・河岸場の様子（模型：音声映像解説付）
- ・東上線の開通
- ・朝霞の近代史
- ・戦時下の朝霞
- ・川越街道道中双六（音声映像クイズ）
- ・舟運クイズ（音声映像クイズ）
- ・お話しポール（音声解説）
- ・東武東上線すぐろく（音声映像クイズ）

(4) 民俗分野「水となりわい」

<平成19年12月～>

- ・朝霞の水車の歴史
- ・伸銅工業のすべて（映像音声解説付）
- ・銅の資料コーナー
- ・むかしのくらし
- ・水車による伸銅ー圧延（等身大模型）
- ・水車動力伝達のしくみ装置（可動模型）
- ・水車による伸銅ー熔解～仕上げ（模型：音声解説付）

(5) 美術・工芸分野「朝霞の美術・工芸」

<平成12年12月～ >

- ・仏像のいろいろ
- ・仏像の種類
- ・染色ー染付型紙と浴衣
- ・鐘の音を聞こう（映像・音声：平成9年2月～平成12年2月、平成23年12月～）

(6) その他

- ・映像コーナー…展示の導入・補完となるようなプログラムで朝霞のことを紹介している。
 - 1 「朝霞市の生い立ち」 (約4分)
 - 2 「朝霞 歴史の道」 (約9分)
 - 3 「朝霞の四季と年中行事」 (約4分)
 - 4 「朝霞の湧水」 (約3分)
 - 5 「伸銅のはじまり」 (約3分)
 - 6 「八郎右衛門願い出る」 (約7分)
- ・収蔵資料紹介コーナー…展示室や玄関では、常設展示のテーマとは別に1～2台のケースをもって資料紹介コーナーを設けた（不定期設置）。
- ・生体展示…ラウンジ前の廊下では、水槽を設置し朝霞で見られる水生生物を飼育、紹介している。
また、夏季には玄関にてカブトムシ（当館飼育）の展示を行っている。

3. 展示・教育普及事業

(1) 平成30年度

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
第33回企画展	朝霞町へ行楽にーゴルフ場があったころー	—	10月13日(土) ～11月25日(日)	5,615
	講演会① 「江戸時代の行楽と名所図会」	一般	10月14日(日) 午後2時～3時30分 目白大学 教授 鈴木 章生 氏	33
	講演会② 「郊外へ、武蔵野へー戦前期の行楽ー」	一般	11月11日(日) 午後2時～3時30分 和光大学 名誉教授 奥 須磨子氏	27
	体験講座 「錦秋の東圓寺を訪ねて」	一般	11月16日(金) 午後1時30分～3時30分 朝霞市文化財保護審議 委員会議議長 三光院住職 陶山 憲裕 氏	17
	ギャラリートーク 単回3回	展示室にて展示資料の解説を行った。	一般	①10月27日(土) ②11月4日(日) ③11月25日(日) ※各日午後2時～3時 当館学芸員 伊藤麻紀子
テーマ展示	家紋になった動植物	—	7月21日(土) ～8月28日(火)	7,744
	朝霞市県展作品展	—	9月15日(土) ～9月30日(日) 協賛：朝霞市美術協会 埼玉県芸術文化祭 *オープニングレモニー 9/15	3,671 オープニング レモニー 25

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
ギャラリー展示	朝霞市市制施行50周年記念写真展 むかしのあさかはこんなだった	—	1月27日(土) ～6月14日(木) ※会期を3月25日(日)までから6月まで延長	H30年度 7,944 通期 15,157
	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～	—	①9月8日(土) ～9月17日(月・祝) ②9月20日(木) ～9月30日(日) 展示作品総数1,679点 (①494点②1,185点)	①1,288 ②2,824 のべ 4,112
	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～ ワークショップ	一般 主び幼児・小学生	7月24日(火) ～8月26日(日) ①7/24(火)～8/2(木) ①8/4(土)～11(土・祝) ③8/14(火)～19(日) ④8/21～26(日)	①281 ②236 ③200 ④211 のべ 928
	市指定文化財 内間木神社大絵馬 「秩父札所参り」	—	1月26日(土) ～3月10日(日)	4,819
資料紹介展示	独楽	—	4月28日(土) ～7月4日(水)	6,417
	学芸員実習生展示 ①音声記録媒体による源流 ②彩夏ちゃんから見た朝霞	—	8月9日(木) ～9月30日(日)	9,207
	ワタから糸へ	—	①平成30年 2月2日(金) ～7月4日(水) ②平成31年 2月6日(水) ～3月10日(日)	①H30年度 9,356 通期 15,823 ②3,075

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
生 体 展 示	朝霞で見られる水の 生き物	ラウンジ脇にて、ギンブナやコ イ、ナマズ、ドジョウ、アメリ カザリガニなどの生体展示を 行った。	—	通年	
	博物館で生まれた カブトムシ	エントランスにて、飼育してい るカブトムシの生体展示を行 った。	—	7月22日(日) ～9月1日(土)	7,807
歴 史 講 座	石造物を学ぶ 連続3回	石造物の諸相を学習するとと もに、板碑や日ごろ目にしやす い庚申塔にも触れ、広く石造物 を学んだ。 ①石造物入門 ②板碑を学ぶ ③庚申塔を学ぶ	一般	①2月2日(土) 京都造形芸術大学 准教授 石神 裕之 氏 ②2月9日(土) 台東区文化財保護調査員 伊藤 宏之 氏 ③2月16日(土) 京都造形芸術大学 准教授 石神 裕之 氏 *午後2時～3時30分	①40 ②36 ③44 のべ 120
古 文 書 講 座	はじめての古文書 隔週連続6回	朝霞市内に残されている古文 書を読み解き、古文書の読み方 を学習するとともに、地域の歴 史を学習した。	一般	①12月9日(日) ②12月23日(日・祝) ③1月13日(日) ④1月27日(日) ⑤2月10日(日) ⑥2月24日(日) 立正大学 講師 栗原 健一 氏 *午前10時～正午	①30 ②28 ③25 ④28 ⑤29 ⑥26 のべ 166
博 物 館 体 験 教 室	年間5回	伝統文化や歴史への興味と理 解を喚起すべく、各種の体験教 室を実施した。			
	①火おこしに挑戦!	木製発火具を使った火おこし (舞錐式)の体験を行った。ま た、希望者のみ火打石の体験も 行った。	一般	4月30日(月・祝) ①午後1時30分 ～2時15分 ②午後2時30分 ～3時15分 当館学芸員 安田 脩一	①9組27 ②5組18 14組45
	②いろいろな独楽を回 してみよう!	7月まで実施した資料紹介展示 「独楽」の関連事業として、特 色のある独楽を実際に回す体 験を行った。	一般	①5月3日(木・祝) ②5月4日(金・祝) ③5月5日(土・祝) ④5月6日(日) 午前9時30分 ～午後4時30分 当館職員	① 35 ② 27 ③ 22 ④ 26 のべ 110

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
博物館 体験 教室	③ステンドグラス 制作体験	色板ガラスとはんだを使って ステンドグラスの作品を制作 した。また、同日開催中の「朝 霞市県展作品展」関連美術講座 としても位置づけた。	一般 (小学5 年以上 可)	9月30日(日) 午後1時30分～3時 ガラス作家 関野 栄美 氏	20
	④おりがみで干支を 折ろう！	平成 31 年の干支「亥」にちな み、いのししを折り紙で制作し た(会場は入退室自由)。	一般	1月5日(土) ①午前9時30分 ～11時30分 ②午後1時～4時 日本折紙協会講師 本多 秀子 氏	①13組26 ②22組45 のべ 35組 71
	⑤糸車で糸を紡ごう	綿の実から種を取り、糸車を回 して綿から糸を紡ぐ体験を行 った。	一般	3月10日(日) ①午後1時30分 ②午後2時15分 染織サークルあかね	①6組 17 ②5組 14 11組 31
夏休 み 体 験 教 室	夏休み期間 全4回	小学生を対象とし、夏休みの自 由研究の一助となる体験学習 を実施。学芸員実習期間は教育 普及事業の実務とした。			
	①土器をつくろう！	展示室の土器を観察し、焼か ずに固まる粘土で土器をつくり、 土器とはどのようなものかを 学習した。	小学生	7月27日(金) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館学芸員 江原 順 補助：学芸員実習生8人	① 23 ② 23 46
	②葉っぱのほんもの 図鑑	博物館敷地内にて植物の葉を 採集し、その構造を学習した上 で、自分だけの実物図鑑を作成 した。	小学生	8月3日(金) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 当館専門調査員 青木 修 補助：当館学芸員 安田 脩一 学芸員実習生8人	① 14 ② 17 31
	③自分の紋(マーク) をデザインしてみよ う！	博物館の動植物の標本を観察 して自分だけの紋(マーク)を 作成した。	小学3～6 年生	8月12日(日) ①午前10時～11時30分 ②午後1時30分～3時 造形作家 関野 栄美 氏	① 13 ② 8 21
	④博物館の裏側を探 検！	普段見ることのできない収蔵 庫など博物館の裏側の見学を 館長の案内で行った。	小学生	8月24日(金) ①午前10時～11時 ②午後1時30分 ～2時30分 当館館長 関口豊樹	① 16 ② 10 26

(2) 令和元年度 (平成31年度)

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
第 34 回 企 画 展	朝霞から見る古墳の出現 ～方形周溝墓から古墳へ～	埼玉における古墳時代の幕開けには、その指標とされる前方後円墳の姿が見られない。そこで、墳墓とその出土土器に着目し、朝霞地域の側から見た古墳の出現、それに伴う当時の人の動きや地域色について紹介した。	—	11月9日(土) ～12月15日(日)	4,374
	講演会① 「関東地方の古墳出現について」	古墳時代研究の意義と国家形成論を概観するとともに、東日本や関東地方の出現期古墳事例から列島史を見直した。	一般	12月1日(日) 午後2時～3時30分 日本考古学協会員 西川 修一 氏	73
	講演会② 「土器に孔をあけるといふこと — 弥生～古墳の穿孔土器—」	弥生～古墳時代の穿孔土器について、穿孔方法や墳墓での配置、さらには葬送儀礼におけるその意味を学習した。	一般	12月7日(土) 午後2時～3時30分 (公財)横浜市ふるさと歴史財団 埋蔵文化財センター 調査研究員 古屋 紀之 氏	52
	考古学体験講座① 火おこしに挑戦!	木製発火具による火おこし体験教室を実施した。	一般	11月17日(日) ①午後1時30分～2時15分 ②午後2時30分～3時15分 当館学芸員 江原 順	①9組 25 ②7組 23 48
	考古学体験講座② 鏡づくりに挑戦!	低融点合金と石膏鋳型による鏡の鋳造体験教室を実施した。	小学4～ 6年生	11月30日(土) 午前10時30分～ 午後2時30分 *正午～午後1時:昼休み 当館学芸員 江原 順	9
テ ー マ 展 示	1964 東京五輪写真展 -2020 を迎える前に-	オリンピック 1 年前の時期に、オリンピック開催に向けての機運向上のため、1964 年の東京オリンピックを写真等で振り返った。	—	7月20日(土) ～8月25日(日)	5,335
	朝霞市県展作品展	第69回埼玉県美術展覧会(県展)において出品された市内作家の入選作品等23点を集めて紹介した。	—	9月7日(土) ～23日(月・祝) 協賛:朝霞市美術協会 *内覧会9月6日(金) 午前10時～11時30分	3,638 内覧会 16

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数(人)
テーマ展示	丸沼芸術の森コレクション 麗しき花々・麗しき人々ー創設35周年を記念してー	—	10月5日(土) ～10月27日(日) *オープニングパーティー 10月4日(金) 午後6時～7時30分	3,982 オープニングパーティー 77
	ギャラリートーク	—	①10月5日(土) ②10月19日(土) 各回午後2時～3時 丸沼芸術の森学芸員 河野 和子 氏	①15 ②13 28
	パネルトーク	—	10月12日(土) 午後2時～3時30分 入江 明日香 氏(版画家) 榎本 洋二 氏(陶芸家) 大橋 博 氏(彫刻家) 儀保 克幸 氏(彫刻家) 河 明求 氏(陶芸家) 山本 靖久 氏(洋画家)	中止 *台風による荒天のため
ギャラリー展示	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～	—	①8月31日(土) ～9月8日(日) ②9月12日(木) ～23日(月・祝) 展示作品総数1,852点 (①586点②1,266点)	①1,177 ②3,053 4,230
	みんなあーちすと ～かお・かお・かお～ ワークショップ	一般 主こ幼児・小学生	7月20日(土) ～8月18日(日) ①7/20(土)～28(日) ②7/30(火)～8/4(日) ③8/6(火)～12(月・休) ④8/14(水)～18(日)	①231 ②212 ③202 ④212 857
	雑誌『ゴルフ』と朝霞 ゴルフ場	—	令和2年 1月25日(土) ～6月7日(日)	R1年度 5,872 通期 6,655
資料紹介展示	学芸員実習生展示 ①雑誌から見る昭和 初期のヘアスタイル ②戦地から届いたメ ッセージー軍事郵便 にのせてー	—	8月6日(火) ～9月23日(月・祝)	7,857
	ワタから糸へ	—	令和2年 2月13日(木) ～4月1日(水) *5月26日(火) ～6月7日(日)	R1年度 3,374 通期 4,157

事業・講座名		趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)
生 体 展 示	朝霞で見られる水の 生き物	ラウンジ脇にて、ギンブナやコ イ、ナマズ、ドジョウ、アメリ カザリガニなどの生体展示を 行った。	—	通年 7月20日(土) ～令和2年3月31日(火) *4月1日(月) ～7月19日(金) 展示室耐震工事により休館	
	博物館で生まれた カブトムシ	エントランスにて、飼育してい るカブトムシの生体展示を行 った。	—	7月21日(日) ～8月31日(土)	5,767
歴 史 講 座	太田道灌状を読む 連続3回	太田道灌が膝折に着陣したこ とが書かれた「太田道灌状」を さまざまな視点から学習する。 ①太田道灌状に見る「太田道 灌」 ②太田道灌状と街道・交通 ③太田道灌状から見る陣・城	一般	①2月22日(土) ②2月29日(土) ③3月7日(土) 午後2時～3時30分 瑞穂町郷土資料館 学芸員 北爪 寛之 氏	中止 *新型コロナ ウイルス感染予 防のため
古 文 書 講 座	はじめての古文書 隔週連続6回	朝霞市内に残されている古文 書を読み解き、古文書の読み方 とともに地域の歴史を学んだ。	一般	①1月12日(日) ②1月26日(日) ③2月9日(日) ④2月23日(日) ⑤3月8日(日) ⑥3月22日(日) 午前10時～正午 立正大学特任講師 栗原 健一 氏	①39 ②41 ③39 ④— ⑤— ⑥— 119 ④～⑥ 中止 *新型コロナ ウイルス感染予 防のため
博 物 館 体 験 教 室	全3回	伝統文化や歴史への興味と理 解を喚起すべく、各種の体験教 室を実施した。			
	①ステンドグラス 制作体験	色板ガラスとはんだを使って ステンドグラスの作品を制作 した。また、同日開催中の「朝 霞市県展作品展」関連美術講座 としても位置づけた。	一般 (小学5 年以上 可)	9月23日(月・祝) 午後1時30分～3時 ガラス作家 関野 栄美 氏	13
	②おりがみで干支を 折ろう!	令和2年の干支「子」にちなみ、 いのししを折り紙で制作した (会場は入退室自由)。	一般	1月5日(日) ①午前9時30分 ～11時30分 ②午後1時～4時 日本折紙協会講師 本多 秀子 氏	①18組31 ②28組57 のべ 46組88
	③糸車で糸を紡ごう	綿の実から種を取り、糸車を回 して綿から糸を紡ぐ体験を行 った。	一般	3月29日(日) ①午後1時30分 ②午後2時40分 染織サークルあかね	定員 各回5組 中止 *新型コロナ ウイルス感染予 防のため

事業・講座名	趣旨・内容	対象	日程・講師	参加者数 (人)	
夏休み体験教室	夏休み期間 全4回	小学生を対象とし、夏休みの自由研究の一助となる体験学習を実施。学芸員実習期間は教育普及事業の実務とした。			
	①石を磨いてアクセサリをつくろう！	身近な川原石の姿を観察し、磨く加工を施した。採集時の風化した外見は、本来の姿とは異なることを学んだ。	小学3～6年生	7月26日(金) 午後1時30分～3時30分 当館専門調査員 青木 修 補助： 当館学芸員 安田 脩一 学芸員実習生 6人	18
	②コースターを織ろう！	簡単な織機で、コースターを織った。身近な材料を使って、織物の原理を学んだ。	小学生	8月2日(金) 午後1時30分～3時 当館専門調査補助員 菅井 美穂子 補助： 当館学芸員 伊藤 麻紀子 学芸員実習生 6人	20
	③博物館の裏側を探検！	普段見ることのできない収蔵庫など博物館の裏側の見学を館長の案内で行った。	小学生	8月16日(金) ①午前10時～11時 ②午後1時30分～2時30分 当館館長 関口 豊樹	①12 ② 7 19
	④葉脈標本をつくろう！	薬品で葉を葉脈だけにし、樹脂に封入して飾り物を作った。	小学生	8月23(金) 午後1時30分～3時 当館専門調査員 青木 修 補助： 当館学芸員 安田 脩一	19

(3) 博学連携

①博物館利用検討委員会

博物館利用検討委員会は、博物館がもつ「もの」「ば」「ひと」を有効に活用し、学習を豊かにするため、学校現場と博物館とのより良い協力関係を目指して、朝霞市教育委員会学校教育部教育指導課の主催により設置されている。令和元年度（平成31年度）には『朝霞市博物館利用事業資料集Ⅲ』を刊行した。

<平成30年度朝霞市博物館利用検討委員会委員>

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第五小学校	校長	唐 松 善 人	委員長
朝霞第二中学校	教頭	鈴 木 康 之	副委員長
朝霞第一小学校	教諭	小 島 美 穂	
朝霞第二小学校	教諭	谷 本 恵 子	
朝霞第三小学校	教諭	岡 部 祐 美子	
朝霞第四小学校	教諭	清 家 千 尋	
朝霞第五小学校	教諭	高 橋 郁 美	
朝霞第六小学校	教諭	桑 名 佳 野子	
朝霞第七小学校	教諭	山 岸 ひろみ	
朝霞第八小学校	教諭	瀧 口 直 樹	
朝霞第九小学校	教諭	由 良 幸 恵	
朝霞第十小学校	教諭	吉 本 圭 祐	
朝霞第一中学校	教諭	須 藤 光 太郎	
朝霞第二中学校	教諭	関 口 裕 次	
朝霞第三中学校	教諭	宮 毛 康 江	
朝霞第四中学校	教諭	平 林 篤 人	
朝霞第五中学校	教諭	山 下 康 太	

<平成30年度事務局>

所 属	職 名	氏 名
学校教育部指導課	課長	野 口 邦 彦
学校教育部指導課	指導主事	太 田 禎 治
朝霞市博物館	館長	関 口 豊 樹
朝霞市博物館	主任（学芸員）	江 原 順
朝霞市博物館	主任（学芸員）	安 田 脩 一

<令和元年度（平成31年度）朝霞市博物館利用検討委員会委員>

所 属	職 名	氏 名	備 考
朝霞第五小学校	校長	唐 松 善 人	委員長
朝霞第八小学校	教頭	南 雲 秀 隆	副委員長
朝霞第一小学校	教諭	伊 藤 誠 一	
朝霞第二小学校	教諭	長 山 優 樹	
朝霞第三小学校	教諭	石 渡 千 景	
朝霞第四小学校	教諭	清 家 千 尋	
朝霞第五小学校	教諭	高 林 奈 津子	
朝霞第六小学校	教諭	今 野 由 美	
朝霞第七小学校	教諭	山 根 将 造	
朝霞第八小学校	教諭	伊 藤 隆 二	
朝霞第九小学校	教諭	篠 崎 節 子	
朝霞第十小学校	教諭	黒 子 恭 広	
朝霞第一中学校	教諭	須 藤 光 太郎	
朝霞第二中学校	教諭	関 口 裕 次	
朝霞第三中学校	教諭	岡 田 巧 巳	
朝霞第四中学校	教諭	岡 田 雄 太	
朝霞第五中学校	教諭	奥 山 真 衣	

＜令和元年度（平成31年度）事務局＞

所 属	職 名	氏 名
学校教育部教育指導課	課長	野 口 邦 彦
学校教育部教育指導課	指導主事	春 日 寿 一
朝霞市博物館	館長	関 口 豊 樹
朝霞市博物館	主任（学芸員）	江 原 順
朝霞市博物館	主事（学芸員）	安 田 脩 一

②小学校6・3・1年生博物館利用授業

授業による博物館利用の促進を目的とする。

社会科にて歴史学習を始める6年生と「昔のくらしと今のくらし」を学習する3年生、また、国語科にて「たぬきの糸車」を学習する1年生を対象として博物館利用授業を行った。内容については、各小学校・博物館利用検討委員会・教育指導課とともに検討している。

＜小学校6年生博物館利用授業＞

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成30年度	4月18日(水)	朝霞第八小学校6年生3C【出張授業】	107	木製発火具による火おこし体験学習を行った（会場：各校）
	4月19日(木)	朝霞第八小学校6年生2C【出張授業】	71	
	4月25日(水)	朝霞第二小学校6年生3C【出張授業】	104	
	5月24日(木)	朝霞第十小学校6年生3C【出張授業】	88	
	5月29日(火)	朝霞第九小学校6年生2C【出張授業】	59	
	6月2日(土)	朝霞第六小学校6年生4C【出張授業】	138	
	合計	5校17クラス	567	
令和元年度	4月25日(木)	朝霞第二小学校6年生4C【出張授業】	133	
	4月26日(金)	朝霞第八小学校6年生4C【出張授業】	156	
	5月21日(火)	朝霞第十小学校6年生3C【出張授業】	99	
	5月23日(木)	和光市立広沢小学校6年生2C【出張授業】	60	
	6月8日(土)	朝霞第六小学校6年生4C【出張授業】	154	
		合計	5校17クラス	602

＜小学校3年生博物館利用授業＞

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成30年度	1月16日(水)	朝霞第二小学校3年生3C	119	石臼・縄ない機の体験学習、民具展示の調べ学習を行った。二・三・六小（徒歩来館可能）以外の学校については、バスによる送迎を行い、全校来館を可能としている（教育指導課予算）。
	1月17日(木)	朝霞第七小学校3年生4C	130	
	1月18日(金)	朝霞第一小学校3年生3C	97	
	1月22日(火)	朝霞第三小学校3年生3C	107	
	1月23日(水)	朝霞第五小学校3年生4C	143	
	1月24日(木)	朝霞第六小学校3年生4C	141	
	1月30日(水)	朝霞第四小学校3年生3C	109	
	2月1日(金)	朝霞第十小学校3年生3C	104	
	2月5日(火)	朝霞第八小学校3年生5C	181	
	2月15日(金)	朝霞第九小学校3年生2C	49	
	合計	10校34クラス	1,180	

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
令和元年度	1月10日(金)	朝霞第五小学校3年生5C	159	
	1月15日(水)	朝霞第七小学校3年生4C	140	
	1月17日(金)	朝霞第四小学校3年生3C	121	
	1月21日(火)	朝霞第三小学校3年生3C	117	
	1月23日(木)	朝霞第六小学校3年生4C	160	
	1月29日(水)	朝霞第二小学校3年生4C	126	
	1月30日(木)	朝霞第十小学校3年生3C	97	
	1月31日(金)	朝霞第九小学校3年生2C	53	
	2月4日(火)	朝霞第八小学校3年生3C	118	
	2月5日(水)	朝霞第八小学校3年生2C	78	
	2月7日(金)	朝霞第一小学校3年生3C	96	
	合計	10校36クラス	1,265	

< 小学校1年生博物館利用授業 >

	実施日	学校名・クラス数	人数	概要
平成30年度	2月6日(水)	朝霞第七小学校1年生4C【出張授業】	121	「たぬきの糸車」の授業に伴い、糸車による糸紡ぎについて、解説と体験学習を行った(会場：各校)。
	2月8日(金)	朝霞第六小学校1年生5C【出張授業】	154	
	2月13日(水)	朝霞第一小学校1年生3C【出張授業】	93	
	2月14日(木)	朝霞第九小学校1年生2C【出張授業】	57	
	2月19日(火)	朝霞第四小学校1年生4C【出張授業】	117	
	2月20日(水)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	103	
	2月21日(木)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	103	
	2月26日(火)	朝霞第三小学校1年生4C【出張授業】	131	
	2月27日(水)	朝霞第二小学校1年生3C【出張授業】	106	
	3月5日(火)	朝霞第十小学校1年生4C【出張授業】	135	
	3月7日(木)	朝霞第五小学校1年生5C【出張授業】	164	
	合計	10校40クラス	1,284	
令和元年度	2月13日(木)	朝霞第八小学校1年生2C【出張授業】	69	中止 R1年度3/3十小、3/4五小、3/5四小 *新型コロナウイルス感染予防のため
	2月14日(金)	朝霞第八小学校1年生3C【出張授業】	108	
	2月18日(火)	朝霞第七小学校1年生4C【出張授業】	123	
	2月19日(水)	朝霞第二小学校1年生4C【出張授業】	136	
	2月20日(木)	朝霞第九小学校1年生3C【出張授業】	72	
	2月21日(金)	朝霞第六小学校1年生5C【出張授業】	162	
	2月26日(水)	朝霞第一小学校1年生3C【出張授業】	93	
	2月26日(水)	朝霞第八小学校1年生1C【出張授業】	34	
	2月27日(木)	朝霞第三小学校1年生4C【出張授業】	116	
	3月3日(火)	朝霞第十小学校1年生4C【出張授業】	—	
	3月4日(水)	朝霞第五小学校1年生5C【出張授業】	—	
	3月5日(木)	朝霞第四小学校1年生3C【出張授業】	—	
合計	7校29クラス	913		

(4) 博物館実習

以下のとおり、博物館学芸員課程履修学生の受け入れを行った。

<平成30年度>

実施日	内 容
7月 26日(木)	開講 オリエンテーション 資料登録の実際 展示① 展示企画と資料調査 館長講話 夏休み体験教室①「土器をつくろう！」模擬・準備 展示① 展示企画と資料調査
7月 27日(金)	夏休み体験教室①「土器をつくろう！」補助
7月 30日(月)	地域資料の収集・受入れの実際 展示① 展示企画と資料調査
7月 31日(火)	展示② レイアウト設計 資料撮影
8月 1日(水)	展示② レイアウト設計 展示③ キャプション作成
8月 2日(木)	展示③ キャプション作成 夏休み体験教室②「葉っぱのほんもの図鑑」準備・模擬
8月 3日(金)	夏休み体験教室②「葉っぱのほんもの図鑑」補助
8月 6日(月)	展示④ 造作・列品
8月 7日(火)	展示⑤ 列品・展示解説準備 展示⑥ 展示解説(入館者向け) 展示⑦ 講評・展示修正 館長講話

大学名	学部学科	受入人数
お茶の水女子大学	生活科学部人間生活学科	1
昭和女子大学	人間文化学部歴史文化学科	1
専修大学	文学部歴史学科	1
大東文化大学	法学部政治学科	1
東京女子大学	現代教養学部人文学科	1
東洋大学	文学部日本文学文化学科	1
東洋大学	文学部哲学科	1
日本女子大学	文学部史学科	1
合計	7大学(8学科)	8

< 令和元年度（平成31年度） >

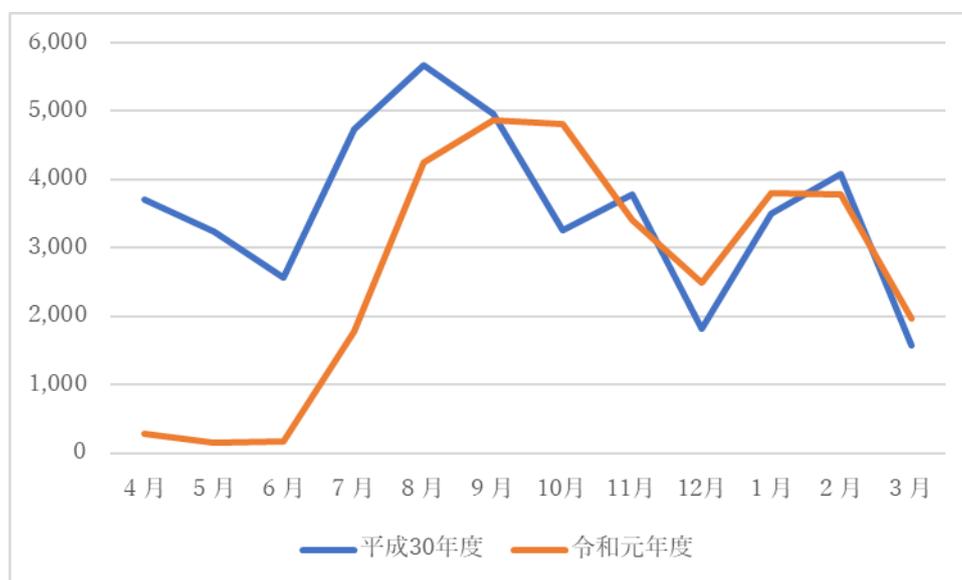
実施日	内 容
7月25日(木)	オリエンテーション 館内見学 展示①テーマ設定と資料調査
7月26日(金)	夏休み体験教室①「石を磨いてアクセサリーをつくろう！」準備・模擬 夏休み体験教室①「石を磨いてアクセサリーをつくろう！」補助・片付け
7月27日(土)	館長講和 展示①テーマ設定と資料調査 夏休み体験教室②「コースターを織ろう！」準備・模擬
7月30日(火)	展示②レイアウト設計 資料撮影
7月31日(水)	展示②レイアウト設計 展示③キャプション作成
8月1日(木)	展示③キャプション作成 展示④造作・列品
8月2日(金)	夏休み体験教室②「コースターを織ろう！」準備・模擬 夏休み体験教室②「コースターを織ろう！」補助
8月5日(月)	展示④造作・列品
8月6日(火)	展示⑤列品・展示解説準備 展示⑥展示解説 展示⑦講評・展示修正 館長講話

大学名	学部学科	受入人数
国土館大学	文学部史学地理学科	1
埼玉大学	教育学部小学校コース	1
淑徳大学	人文学部歴史学科	1
大東文化大学	外国語学部日本語学科	1
目白大学	社会学部地域社会学科	1
立正大学	文学部史学科	1
合計	6大学	6

(5) 利用統計

	月	開館 日数	入館者数	平均 入館者数	学校団体		一般団体	
					団体数	人数	団体数	人数
平成 30 年度	4月	25	3,705	148	7	338	19	217
	5月	25	3,232	129	2	147	16	187
	6月	19	2,560	135	1	138	17	192
	7月	26	4,737	182	1	124	24	366
	8月	27	5,679	210	1	160	25	298
	9月	26	4,963	191	0	0	24	269
	10月	26	3,264	126	0	0	18	195
	11月	26	3,789	146	3	142	19	216
	12月	22	1,825	83	2	23	8	62
	1月	22	3,510	160	9	858	13	114
	2月	23	4,082	177	14	1,329	20	245
	3月	13	1,573	121	2	299	12	162
	合計	280	42,919	153	42	3,558	215	2,523
令和 元 年度	4月	0	289	—	2	289	0	0
	5月	0	159	—	2	159	0	0
	6月	0	179	—	2	179	0	0
	7月	10	1,779	178	0	0	14	161
	8月	27	4,251	157	2	12	31	328
	9月	24	4,864	203	0	0	23	250
	10月	27	4,807	178	1	28	34	326
	11月	26	3,399	131	1	19	21	236
	12月	22	2,501	114	2	36	21	241
	1月	22	3,794	172	11	991	13	99
	2月	23	3,789	165	13	1,211	9	95
	3月	25	1,959	78	0	0	4	41
	合計	206	31,770	154	36	2,924	170	1,777
累 計 H8～R1 年度	6,519	1,135,118	174	895	67,449	2,911	38,353	

※入館者数は団体人数（出張事業）を含む。



4. 資料収集・保存事業

(1) 資料の収集及び活用

当館の収蔵資料は、資料館設立準備室設置（平成3年）以前に教育委員会で収集した資料、準備室及び博物館が寄贈・寄託を受けた資料、調査・展示等のために借用している資料を基本とする。また、平成11年度以降は「朝霞市博物館資料収集方針」（巻末参照）にのっとり、購入による資料収集も行っている。

これらの資料は、館有資料目録や資料利用目録を刊行し、展示や各種教育普及事業を通じて公開・活用を図っている。

収集方法	収集資料登録点数	
	平成30年度	令和元年度
購入	16	14
寄贈・収集・採集・製作等	500	※1 315
寄託	0	0
借用	0	※2 0
計	516	329

※1 平成5年社会教育課借用・平成9年博物館受託の相澤家文書（1次・2次調査分）について、令和2年1月30日付で寄贈申請を受け、翌31日付でこれらを受領したが、点数については整理作業の進捗により増減が見込まれるため、ここではその数量を除く。

（参考点数）

相澤家文書 1次調査分 : 4,012点

朝霞市教育委員会 1996.3「相澤晴長家文書目録」朝霞市古文書調査報告書第1集 による

相澤家文書 2次調査分 : 34,342点

朝霞市博物館 2008.3「館有史料概要目録(相沢家文書)」朝霞市博物館調査報告第5集 および刊行後の整理作業の成果による

※2 市指定文化財比留間家文書を寄託中の比留間家（朝霞市岡）より、同家敷地内の土蔵ほか建物数棟の解体に伴う資料寄贈の相談があり、現地にて確認を行ったところ、点数が膨大で、また解体工事の着手まで期間がなかったことから、現地より搬出し寄贈予定資料の目録作成および関連資料の記録保存を行うため、平成31年4月18日から作業終了まで借用することとした。令和3年3月現在も作業中であり、点数未確定のため、ここではその数量を省く。

(2) 収蔵資料の保存・修復事業

<平成30年度>

錦絵「源頼朝公不二之御狩之図」(購16-1) 修理

[破損状況] 大判6枚続のものを2枚ずつ繋ぎ、3組の状態になっており、継代部分を折り目に2つ折りの状態で収納されていた。その継代部分に剥離やよじれ、歪みが生じたことで、本紙に折れ癖が著しくついてしまっていた。また、部分的に反故紙で裏打ちがなされていたが剥離してきている。全体的に薄い汚損が認められ、濃い汚損や虫損が生じている箇所もある。

[修理概要] 継代、裏打ち紙を取り外し1枚ごとに収納できるようにし、汚損の除去、虫損箇所の補填を行った。折れ癖の著しい部分には楮紙にて折れ伏せを行った。

<令和元年度(平成31年度)>

(1) 絵図「根岸村・台村絵図」(館20-1【1279】) 修理

[破損状況] 劣化が進行しており、紙質が著しく脆弱となっていて、四つ折りに折りたたまれている折り目で切れが生じ、島状に残っている。残存部位の周辺部は特に脆弱となっており、汚損・変色が進行していた。

[修理概要] 汚損を除去した上で残存部位の裏打ち、欠損箇所の補填、折れ癖箇所の補強を行った後、総裏打を行った。

(2) 絵図「広沢原新田耕地絵図」(館20-1【1281】) 修理

[破損状況] 劣化が進行しており、紙質が著しく脆弱となっていて、折りたたまれているため、折り目で切れが生じ、島状に残っている。残存部位の周辺部は特に脆弱となっており、汚損・変色が進行していた。

[修理概要] 汚損を除去した上で残存部位の裏打ち、欠損箇所の補填、折れ癖箇所の補強を行った後、総裏打を行った。

(3) 収蔵資料登録件数

分野	分類	所属	登録件数	
考古資料		寄贈等	736	737
		寄託	1	
歴史資料	古文書	寄贈等	43,202	49,838
		購入	133	
		寄託	6,503	
	刊行物	寄贈等	7,770	8,048
		購入	262	
		寄託	16	
	地図	寄贈等	563	627
		購入	63	
		寄託	1	
	写真	寄贈等	3,891	3,912
		購入	21	
	音声・映像	寄贈等	3,683	3,685
購入		2		
美術・工芸資料	書蹟	寄贈等	119	134
		寄託	15	
	絵画	寄贈等	128	356
		購入	64	
		寄託	164	
	彫刻	館有	4	4
	工芸	寄贈等	115	207
		購入	14	
寄託		78		
民俗資料	民俗・芸能	寄贈等	12,418	12,735
		購入	183	
		寄託	134	
	伸銅	寄贈等	3,909	3,918
		寄託	9	
	防災	寄贈等	135	139
		寄託	4	
	戦争	寄贈等	284	294
		寄託	10	
石造物	寄贈等	22	22	
自然科学系資料	生物	寄贈等	2,282	2,423
	地質	寄贈等	124	
		購入	17	
合計				87,079
図書資料		寄贈	27,696	33,177
		購入	5,481	

※1 令和2年3月31日時点での登録収蔵資料件数である。

※2 図書資料については冊数、その他の資料に関しては登録資料番号をもって1点としている。

※3 資料分類については、調査の進行に伴い必要に応じて変更している。

※4 寄託資料より令和元年度寄贈受領の相澤家文書について、暫定ながら総点数38,354点として加減算。
なお、これについては整理作業の進捗により今後増減が見込まれる。

5. 調査研究事業

当該年度展示に直接関わるもののほか、下記の調査研究を行った。

<平成30年度>

朝霞市宮戸に所在する、天明稲荷神社の社殿建て替えに伴う絵馬・扁額の調査（平成25～27年）の成果をまとめ、朝霞市博物館調査報告書第9集「天明稲荷神社の絵馬・扁額」を刊行した。

<令和元年度（平成31年度）>

- (1) 朝霞市博物館蔵の細田家文書（寄託資料99-1）から、主に近世文書を取り上げて翻刻作業を行った。（令和2年度に報告書を刊行予定。）
- (2) 令和2年1月31日付で文書類の寄贈を受けた相澤家より、同家敷地内建物の解体工事に伴う更なる資料寄贈の相談を受け、受領検討のための調査を行い、寄贈予定資料群について調書の作成を行った。
- (3) 市指定文化財比留間家文書を寄託中の比留間家（朝霞市岡）より、借用中の寄贈予定資料群について調書の作成を行った。引き続き目録の作成および記録保存のため整理作業を行っている。

6. 朝霞市博物館協議会委員（順不同、敬称略）

金子 幸男	平成 9年	2月20日	～	
林 宏一	平成11年	2月20日	～	
茂木 静枝	平成17年	2月20日	～	
榎本 洋二	平成26年	2月10日	～	
唐松 善人	平成28年	5月26日	～	
陶山 憲裕	平成29年	2月20日	～	
利根川 仁志	平成29年	12月21日	～	
嶋 徹	平成30年	4月 5日	～	
小泉 惠理佳	平成29年	2月20日	～	平成31年 2月19日
一宮 光夫	平成31年	2月20日	～	
大越 久子	平成21年	2月20日	～	平成31年 4月 2日
吉岡 知子	平成31年	4月15日	～	

7. 刊行物

①企画展示図録

書名	刊行	判型	頁数	頒布価格
第1回企画展 あさかの弥生土器 －鉄斧とその時代－	平成9年10月	A4判	42頁	1,000円
第2回企画展 獅子の芸能と信仰 －厄除・子育て・五穀豊穡－	平成10年3月	A4判	44頁	1,000円
第3回企画展 風と浪漫の情景 －池田幹雄展－	平成10年10月	A4判	44頁	1,000円
第4回企画展 極楽往生を願って	平成11年3月	A4判	48頁	1,000円
第5回企画展 盃のある風景	平成11年10月	A4判	48頁	1,000円
第6回企画展 川と人々の暮らし	平成12年3月	A4判	46頁	1,000円
第7回企画展 祈り・願い・想い －朝霞の絵馬－	平成12年10月	A4判	38頁	1,000円
第8回企画展 なつかしのおもちゃ	平成13年3月	A4判	34頁	1,000円
第9回企画展 旅 一道中日記の世界	平成13年10月	A4判	49頁	1,000円
市制施行35周年・博物館開館5周年記念 第10回企画展 富士と桜 －富士美術館コレクション－	平成14年3月	A4判	42頁	1,000円
第11回企画展 縄文土器の世界	平成14年10月	A4判	38頁	1,000円
第12回企画展 朝霞と鉄道	平成15年3月	A4判	46頁	1,000円
第13回企画展 朝霞の学校給食	平成15年10月	A4判	40頁	1,000円
第14回企画展 ニッポンノキレイ －丸沼芸術の森コレクションと朝霞の 工芸作家たち－ ※ポストカード5枚組300円	平成16年3月	A4判	40頁	1,000円
第15回企画展 古のにひくら －朝霞市・新座市・志木市・和光市出土品展－	平成16年10月	A4判	41頁	1,000円
第16回企画展 鎧 －伊澤昭二コレクションとともに－	平成17年3月	A4判	42頁	1,000円
第17回企画展 広沢郷の時代 －中世の朝霞を探る－	平成17年10月	A4判	31頁	1,000円
第18回企画展 日本のカメラ今昔物語	平成18年3月	A4判	48頁	1,000円
第19回企画展 雅楽－音・舞・技－	平成18年10月	A4判	47頁	1,000円
第20回企画展 埴輪の世界	平成19年3月	A4判	53頁	1,000円
第21回企画展 「もんじょ」と「ぶんじょ」 －古文書解読と記録保存－	平成19年10月	A4判	53頁	1,000円
第22回企画展 描かれた朝霞 －絵図・地図に見る郷土の風景－	平成20年3月	A4判	51頁	1,000円
第23回企画展 平安王朝 －源氏物語の時代－	平成20年10月	A4判	51頁	1,000円
第24回企画展 邪馬台国時代の朝霞 －土器が語る交流の時代－	平成21年10月	A4判	61頁	1,000円
第25回企画展 絵で遊ぶ 絵が遊ぶ －ゲームもニュースも浮世絵で－	平成22年10月	A4判	45頁	1,000円
第26回企画展 鷹狩りと朝霞	平成23年10月	A4判	53頁	1,000円
第27回企画展 丸沼芸術の森コレクション 佐藤忠良展－彫刻家 佐藤忠良 と共に歩んだ作家たち－	平成24年10月	A4判	49頁	1,000円
第28回企画展 縄文時代のアクセサリ	平成25年10月	A4判	57頁	1,000円
第29回企画展 東洋一を目指して －朝霞が育てた日本人のゴルファー	平成26年9月	A4判	52頁	1,000円

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
第30回企画展 丸沼芸術の森所蔵によるフランス美術の魅力ー19世紀の自然描写からエコール・ド・パリまでー	平成27年10月	A4判 リーフレット	4頁	—
第31回企画展 小さな銅鐸を追って ～銅鐸形土製品と小銅鐸～	平成28年11月	A4判	55頁	1,000円
第32回企画展 装飾壺からみた 弥生時代の朝霞	平成29年11月	A4判	55頁	1,000円
第33回企画展 朝霞町へ行楽にーゴルフ場があったころー	平成30年10月	A4判	44頁	1,000円
第34回企画展 朝霞から見る古墳の出現～ 方形周溝墓から古墳へ～	令和元年11月	A4判	61頁	1,000円

②テーマ展示・ギャラリー展示の図録・パンフレット・リーフレット類

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
花鳥のよそおい 着物下絵にみる模様のモチーフ	平成9年6月	A4判	8頁	—
平成9年度 朝霞市県展作品展	平成9年7月	A4判	1枚	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成9年7月	A5判	4頁	—
朝霞市指定文化財写真展 あさかのたからもの	平成9年11月	A4判	4頁	—
かたどられたもよう 着物染付型紙にみる伝統美	平成10年2月	A4判	8頁	—
蓮と誕生仏の写真展	平成10年6月	A4判	4頁	—
平成10年度 朝霞市県展作品展	平成10年7月	A4判	1枚	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成10年5月	A5判	4頁	—
描かれた魂 竹田幸子作品 尾崎豊の肖像画展	平成10年11月	A4判	4頁	—
縄文土器の美	平成11年5月	A4判	4頁	—
平成11年度 朝霞市県展作品展	平成11年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成11年7月	A5判	4頁	—
多彩なる染色の世界 一原梢美展ー	平成11年11月	A4判	38頁	800円
遊覧飛行あさかⅡ	平成12年1月	A4判	4頁	—
日本の城	平成12年5月	A4判	4頁	—
第44回埼玉県名刀展ー戦国時代の刀ー	平成12年6月	A4判	4頁	—
平成12年度 朝霞市県展作品展	平成12年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成12年7月	A5判	4頁	—
朝霞の年中行事 冬	平成12年12月	A4判	4頁	—
登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成13年2月	A4判	1枚	—
あさかの湧き水	平成13年5月	A4判	4頁	—
夏の生き物	平成13年7月	A4判	4頁	—
平成13年度 朝霞市県展作品展	平成13年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成13年7月	A5判	4頁	—
博物館の草花	平成13年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展	平成14年1月	A4判	1枚	—
埼玉の埴輪	平成14年5月	A4判	4頁	—
平成14年度 朝霞市県展作品展	平成14年7月	A4判	4頁	—
水辺の生き物	平成14年7月	A4判	4頁	—
埼玉の化石展	平成14年7月	A4判	4頁	—
みんなあーちすと 名画に挑戦	平成14年7月	A5判	4頁	—
富士山	平成14年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展	平成15年1月	A4判	1枚	—
弥生土器の世界	平成15年5月	A4判	4頁	—
平成15年度 朝霞市県展作品展	平成15年7月	A4判	4頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
石と遊ぼう!埼玉の岩石と鉱物 空から見よう!荒川と台地	平成15年7月	A4判	8頁	—
みんなあーちすと つくる・かざる・みる	平成15年7月	A6判	四つ折り	—
埼玉の鉄道	平成15年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展 鷹と水車	平成16年1月	A4判	1枚	—
石の神さま仏さま	平成16年5月	A4判	4頁	—
平成16年度 朝霞市県展作品展	平成16年7月	A4判	4頁	—
埼玉の希少野生植物 —みつめてみよう!みどりのなかまたち— 身近な生き物	平成16年7月	A4判	8頁	—
みんなあーちすと —名画に挑戦—	平成16年7月	A6判	四つ折り	—
遊覧飛行あさかⅢ	平成16年11月	A4判	4頁	—
収蔵品展 朝霞の消防団	平成17年1月	A4判	1枚	—
埼玉の観音札所	平成17年5月	A4判	4頁	—
外来生物 —人に運ばれた生き物— はじめての標本づくり	平成17年7月	A4判	12頁	—
みんなあーちすと—名画に挑戦—	平成17年7月	A6判	四つ折り	—
平成17年度 朝霞市県展作品展	平成17年9月	A4判	4頁	—
黒目川の散策	平成17年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展—あったかい道具と昔の暮らし—	平成18年1月	A4判	1枚	—
川越街道を歩く	平成18年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成18年度夏休み期間事業案内	平成18年7月	A5判	4頁	—
つくろう自然のコレクション 荒川の石	平成18年7月	A4判	12頁	—
平成18年度 朝霞市県展作品展	平成18年9月	A4判	4頁	—
新河岸川の散策 —新河岸川の舟運の河岸場跡を訪ねて—	平成18年12月	A4判	4頁	—
朝霞市博物館開館10周年記念 登録美術品特別公開 モネとドラクロワ	平成19年2月	A4判	1枚	—
古民家探訪	平成19年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成19年度夏休み期間事業案内	平成19年7月	A5判	4頁	—
再発見!身近な木 カブトムシの飼い方	平成19年7月	A4判	12頁	—
平成19年度 朝霞市県展作品展	平成19年9月	A4判	4頁	—
越戸川の散策	平成19年12月	A4判	4頁	—
収蔵品展 新聞—報道から記録へ—	平成20年2月	A4判	1枚	—
地域の遺跡を訪ねて —水・川そして人—岡の城山	平成20年5月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成20年度夏休み期間事業案内	平成20年7月	A5判	四つ折り	—
黒目川・新河岸川の生き物	平成20年7月	A4判	12頁	—
平成20年度 朝霞市県展作品展	平成20年9月	A4判	4頁	—
荒川(旧入間川)の散策	平成20年12月	A4判	4頁	—
野火止用水の散策(都内編) —清流の復活—	平成21年4月	A4判	4頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい! ※平成21年度夏休み期間事業案内	平成21年7月	A5判	四つ折り	—
石—地球のかけら—	平成21年7月	A4判	12頁	—
平成21年度 朝霞市県展作品展	平成21年9月	A4判	4頁	—
地域の遺跡を訪ねてⅡ —水・川そして人—泉水山遺跡	平成21年12月	A4判	4頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
丸沼芸術の森 25 周年記念 －所蔵コレクション展－	平成 22 年 2 月	A4 判	1 枚	—
野火止用水の散策	平成 22 年 5 月	A4 判	4 頁	—
みんなおいでよ 博物館は発見がいっぱい！ ※平成 22 年度夏休み期間事業案内	平成 22 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
身近な生き物がし	平成 22 年 7 月	A4 判	12 頁	—
平成 22 年度 朝霞市県展作品展	平成 22 年 9 月	A4 判	4 頁	—
重要文化財旧高橋家住宅 保存修理の記録	平成 22 年 12 月	A4 判	4 頁	—
遊覧飛行あさかIV －朝霞町を空からみると－	平成 23 年 4 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 23 年度夏休み期間事業案内	平成 23 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
色のいろいろ 色の材料な～んだ？	平成 23 年 7 月	A5 判	8 頁	—
平成 23 年度 朝霞市県展作品展	平成 23 年 9 月	A4 判	4 頁	—
縄文の足跡 西久保・宮山遺跡	平成 24 年 1 月	A4 判	4 頁	—
朝霞市指定文化財「町名改称許可書」 修復記念展示	平成 24 年 4 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 24 年度夏休み期間事業案内	平成 24 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
やってみよう！公園の自然かんさつ	平成 24 年 7 月	A4 判	4 頁	—
平成 24 年度 朝霞市県展作品展	平成 24 年 9 月	A4 判	4 頁	—
朝霞市指定有形文化財「一夜塚古墳出土遺物」 指定記念 一夜塚古墳と終塚古墳	平成 25 年 1 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 25 年度夏休み期間事業案内	平成 25 年 7 月	A5 判	4 頁	—
川の魚たち～身近な川をしらべよう！～	平成 25 年 7 月	A4 判	4 頁	—
平成 25 年度 朝霞市県展作品展	平成 25 年 9 月	A4 判	4 頁	—
人間国宝 加藤孝造展	平成 26 年 1 月	A4 判	1 枚	—
すごろくをよむ	平成 26 年 1 月	A4 判	4 頁	—
川越街道を歩くⅡ～目指せ！川越	平成 26 年 4 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 26 年度夏休み期間事業案内	平成 26 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
岩石・鉱物と大昔の暮らし	平成 26 年 7 月	A4 判	8 頁	—
平成 26 年度 朝霞市県展作品展	平成 27 年 9 月	A4 判	4 頁	—
あさかの文化財 －湧水代官水と近代化遺産 塩味醤油醸造－	平成 27 年 1 月	A4 判	4 頁	—
わがまち あさか	平成 27 年 4 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 27 年度夏休み期間事業案内	平成 27 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
植物・動物と大昔の暮らし	平成 27 年 7 月	A4 判	8 頁	—
平成 27 年度 朝霞市県展作品展	平成 27 年 9 月	A4 判	4 頁	—
あさかの古墳 －根岸古墳群と内間木古墳群－	平成 28 年 1 月	A4 判	6 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 28 年度夏休み期間事業案内	平成 28 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
つくろう 自然のコレクション2	平成 28 年 7 月	A4 判	8 頁	—
平成 28 年度 朝霞市県展作品展	平成 28 年 9 月	A4 判	4 頁	—
収蔵資料刀剣研磨修復報告	平成 29 年 1 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 29 年度夏休み期間事業案内	平成 29 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
しらべてみよう！旧高橋家住宅 ～茅ぶきの古民家といきものたち～	平成 29 年 7 月	A4 判	8 頁	—
平成 29 年度 朝霞市県展作品展	平成 29 年 9 月	A4 判	4 頁	—

書名	刊行年月日	判型	頁数	頒布価格
朝霞市市制施行 50 周年記念展 アート×朝霞 丸沼芸術の森U50 作家たちによる	平成 29 年 9 月	A4 判	16 頁	—
朝霞市市制施行 50 周年記念写真展 むかしのあさかはこんなだった	平成 30 年 1 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※平成 30 年度夏休み期間事業案内	平成 30 年 7 月	A5 判	四つ折り	—
家紋になった動植物	平成 30 年 7 月	A4 判	16 頁	—
平成 30 年度 朝霞市県展作品展	平成 30 年 9 月	A4 判	4 頁	—
市指定文化財 内間木神社大絵馬「秩父札所参り」	平成 31 年 1 月	A4 判	4 頁	—
博物館は発見がいっぱい！ ※令和元年度夏休み期間事業案内	令和 元年 7 月	A5 判	四つ折り	—
令和元年度 朝霞市県展作品展	令和 元年 9 月	A4 判	4 頁	—
雑誌『ゴルフ』と朝霞ゴルフ場	令和 2 年 1 月	A4 判	4 頁	—

※パンフレット・リーフレット類の頁数については、表紙・裏表紙を含む。

③教育普及資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館資料利用目録Ⅰ	平成 11 年 3 月	A4 判	14 頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅱ	平成 12 年 3 月	A4 判	20 頁	—
朝霞市博物館資料利用目録Ⅲ	平成 13 年 3 月	A4 判	24 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅰ	平成 14 年 3 月	A4 判	47 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅱ	平成 16 年 1 月	A4 判	34 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅲ	平成 18 年 3 月	A4 判	68 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅳ	平成 20 年 3 月	A4 判	68 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅴ	平成 22 年 3 月	A4 判	78 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅵ	平成 24 年 3 月	A4 判	17 頁	—
朝霞市博物館活用授業実践事例集Ⅶ	平成 26 年 3 月	A4 判	78 頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅰ	平成 28 年 3 月	A4 判	73 頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅱ	平成 30 年 3 月	A4 判	65 頁	—
朝霞市博物館利用事業資料集Ⅲ	令和 2 年 3 月	A4 判	59 頁	—

④調査・研究資料

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館館有資料目録Ⅰ	平成 9 年 10 月	A4 判	53 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅱ	平成 10 年 3 月	A4 判	49 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅲ	平成 11 年 3 月	A4 判	96 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅳ	平成 12 年 3 月	A4 判	74 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅴ	平成 17 年 3 月	A4 判	85 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅵ	平成 18 年 3 月	A4 判	89 頁	500 円
朝霞市博物館館有資料目録Ⅶ	平成 19 年 3 月	A4 判	105 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 1 号	平成 10 年 3 月	A4 判	31 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 2 号	平成 11 年 3 月	A4 判	42 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 3 号	平成 12 年 3 月	A4 判	37 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 4 号	平成 13 年 3 月	A4 判	51 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 5 号	平成 14 年 3 月	A4 判	38 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 6 号	平成 15 年 3 月	A4 判	56 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 7 号	平成 16 年 3 月	A4 判	49 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 8 号	平成 17 年 3 月	A4 判	51 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 9 号	平成 18 年 3 月	A4 判	57 頁	500 円
朝霞市博物館研究紀要 第 10 号	平成 19 年 3 月	A4 判	57 頁	500 円

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館研究紀要 第11号	平成20年3月	A4判	57頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第12号	平成22年3月	A4判	55頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第13号	平成24年3月	A4判	59頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第14号	平成26年3月	A4判	34頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第15号	平成28年3月	A4判	39頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第16号	平成30年3月	A4判	40頁	500円
朝霞市博物館研究紀要 第17号	令和2年3月	A4判	53頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第1集 水車・伸銅・にんじん	平成13年3月	A4判	83頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第2集 厚川家所蔵銭貨調査報告書	平成14年3月	A4判	56頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第3集 中世資料集成1 板碑編	平成15年3月	A4判	28頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第4集 中世資料集成2 遺跡・石塔編	平成16年3月	A4判	46頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第5集 館有史料概要目録(相沢家文書)	平成20年3月	A4判	38頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第6集 朝霞市指定文化財 奥住家文書 史料集・ 目録	平成25年3月	A4判	128頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第7集 朝霞歴史年表	平成27年3月	A4判	55頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第8集 朝霞市指定文化財 比留間家文書 史料集	平成29年3月	A4判	75頁	500円
朝霞市博物館調査報告書 第9集 天明稻荷神社の絵馬・扁額	平成31年3月	A4判	52頁	500円

⑤その他

書名	刊行年月	判型	頁数	頒布価格
朝霞市博物館総合案内	平成9年3月	A4判	50頁	1,000円
朝霞市博物館要覧 第1号 平成8・9年度	平成11年2月	A4判	28頁	—
朝霞市博物館要覧 第2号 平成10・11年度	平成12年10月	A4判	33頁	—
朝霞市博物館要覧 第3号 平成12・13年度	平成14年9月	A4判	39頁	—
朝霞市博物館要覧 第4号 平成14・15年度	平成17年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第5号 平成16・17年度	平成19年3月	A4判	40頁	—
朝霞市博物館要覧 第6号 平成18・19年度	平成21年3月	A4判	42頁	—
朝霞市博物館要覧 第7号 平成20・21年度	平成23年3月	A4判	44頁	—
朝霞市博物館要覧 第8号 平成22・23年度	平成25年3月	A4判	49頁	—
朝霞市博物館要覧 第9号 平成24・25年度	平成27年3月	A4判	51頁	—
朝霞市博物館要覧 第10号 平成26・27年度	平成29年3月	A4判	54頁	—
朝霞市博物館要覧 第11号 平成28・29年度	平成31年3月	A4判	51頁	—

8. 資料

(1) 朝霞市博物館資料収集方針

(平成11年9月1日)

当館は、資料の収集に関してテーマを設定する。資料の収集は「博物館」としての固有の使命ではあるが、更に入館者数の維持・増大を図るため、コレクションの独自性並びに他館との差別化は必要である。この目的を恒常的に達成するために明確なテーマを定めるものである。

収集の対象分野としては、人文系博物館として考古、歴史、民俗、美術・工芸等の資料収集を原則とするが、これのみに限定されることなく必要に応じて自然史系資料などの収集を行う。

また、収集する資料は一次的資料（直接資料）を原則とするが、展示活用の観点から模型・模造・複製といった二次資料（間接資料）も収集の対象としていく。

展示の充実及び当館収蔵コレクションの充実を図り、入館者数の維持・増大という目的を達成するため、具体的には以下のテーマに基づいて資料の収集を行う。

1. 銅に関連する資料

朝霞市は、江戸時代以来、伸銅工業の栄えた地域として知られている。

当館には、寄贈を受けた伸銅工業関連資料が多数あり、伸銅関係の展示も重視しているが、民俗資料が中心であり展示の展開の幅にも限界がある。

そこで伸銅工業関連資料だけでなく、また民俗資料に限定されることなく、銅に関連した資料を収集し、様々な角度から銅に関する展示を展開する。

2. 水車に関連する資料

伸銅を行う過程で水車は必要不可欠な道具であった。また、伸銅工業だけでなく市内には古来より「川」が流れており、その「川」を生活の糧としていた人々も多くいた。

そこで「川」と「人々」を結びつける道具の一つである水車に焦点をあてその資料の収集を図り、かつ展示に活用していく。

3. 鷹に関連する資料

江戸時代、現在の朝霞市域の一部は将軍家・尾張徳川家の鷹場であり鷹狩によって、生活に影響を受けた人々が存在した。

そこで鷹場あるいは鷹狩に関する充実した展示ができるように、鷹に関する資料を収集していく。

4. その他の資料

資料の収集に際して、効率的に目的を達成するためには上記のようにテーマを設定することが必要だが、市立の博物館としてはこれのみに限定されるべきではない。そこで朝霞市及び周辺地域に関する資料でかつ当館にとって必要な資料がある場合については、テーマに関わらずこれを収集していくように努める。

(2) 朝霞市博物館博物館実習生受入実施要項

(実習生の資格)

第1条 次の項目を満たす者から選考する。

- (1) 大学(大学院を含む)において、博物館実習以外の必要科目(博物館法施行規則(昭和30年文部省令第24号)第1条の規定に基づく)の単位(博物館実習事後指導を除く。)を修得済ないし修得見込みである者
- (2) 当館が指定する全日程に出席できる者

(受入人数)

第2条 実習生の受入人数は、原則として6人以内とする。

(選考基準)

第3条 第1条の規定による選考は、次の項目をもって行うものとする。

- (1) 朝霞市博物館の所蔵資料や学芸員の専門分野に沿う分野を専攻している者
- (2) 前号に掲げる分野を専攻していない場合においては、関連する科目の履修状況
- (3) 朝霞市在住の者
- (4) 和光市、志木市又は新座市在住の者

2 前項に定めるもののほか、必要な項目を設ける場合は館長がこれを定め明示する。

(申込み及び受付)

第4条 申込書の配布は、毎年1月以降とする。

2 申込書の受付は、毎年3月から4月までの間で設け、必要書類は申込者本人が持参し提出しなければならない。

(受入れの可否)

第5条 受入れの可否については、申込書の受付終了後、20日以内に決定し、文書で各大学等宛てに通知する。

(実習期間)

第6条 実習期間は、毎年7月から8月までのうち2週間以内とする。

2 前項の日程の詳細については、毎年4月以降に決定する。

(実習内容)

第7条 実習内容は、毎年4月以降に決定する。

2 前項の内容の詳細については、実施年度在職学芸員の意見を考慮し、これを決定する。

(その他)

第8条 実習中に事故等が生じた場合、その責は本人及び所属大学が負うものとする。

附 則

この要項は、平成31年1月11日から施行する。

(3) 朝霞市県展作品展開催要項

(趣旨)

第1条 本作品展は埼玉県美術展覧会（以下「県展」とする）における市内出品者の入選・委嘱・招待作品等を紹介することにより、市民が創作した身近な作品をとおして、芸術作品を楽しみ、自らの創作意欲の高揚を図ることを目的とする。

(名称)

第2条 名称は、テーマ展示 朝霞市県展作品展（以下「作品展」とする。）とする。

(主催)

第3条 主催は朝霞市教育委員会・朝霞市博物館とする。

(協賛)

第4条 朝霞市内で活動し市民が会員となっている芸術団体より申し出があるときは、協議の上、協賛団体とするか否かを決定する。協賛団体と認められた団体については、翌年の「作品展」から協賛団体とする。また、協賛の申し出及び、次年度以降も協賛を継続する場合には、年度ごとに団体の会員名簿を作成し、それを朝霞市博物館へ提出する。

(会期)

第5条 会期については年度ごとに朝霞市博物館が決定する。

(会場)

第6条 会場は朝霞市博物館とする。

(出品種目)

第7条 出品種目については「県展」開催要項に準ずるものとする。

(出品者)

第8条 出品者はその年の「県展」入選・招待者のうち、朝霞市在住・在勤・在学（市内の高等学校・大学・専門学校）者及び、協賛団体会員とする。協賛団体会員については、その年の4月1日付提出の名簿に記載されている会員のみとする。

(出品作品)

第9条 その年の「県展」に出品したものとする。

(搬出・搬入)

第10条 朝霞市博物館が行うが、出品者の都合が悪い場合はこの限りではない。

(展示)

第11条 朝霞市博物館が行い、協賛団体より出る代表者が、展示指導を行う。「作品展」に展示された出品者は、展示作品の位置、配列等に対して異議を申し立てることはできない。

(その他)

第12条 出品作品は努めてこれを保護するが、正常な管理状態のもとにおいて生じた事故（損傷・紛失・盗難・展示による退色等）については、その責任を負わない。出品作品は写真撮影の上、「作品展」のパンフレットに掲載する。

附 則

この要項は平成14年4月1日から施行する。

附 則

この要項は平成21年7月1日から施行する。

(4) 朝霞市博物館条例・朝霞市博物館管理規則

○朝霞市博物館条例

平成8年10月1日

条例第18号

改正 平成24年3月29日

条例第9号

(設置)

第1条 博物館法(昭和26年法律第285号。以下「法」という。)第2条第1項に規定する博物館として、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)を朝霞市岡2丁目7番22号に設置する。

(入館料)

第2条 博物館の入館料は、無料とする。ただし、博物館が期間を定めて特別の企画による資料を展示した場合には、市長は、入館料の額を定め、これを徴収することができる。

(入館料の免除)

第3条 市長は、次の各号のいずれかに該当する者については、前条ただし書の入館料を免除することができる。

- (1) 教育課程に基づく学習活動として入館する朝霞市立、志木市立、和光市立又は新座市立の小学校又は中学校の児童又は生徒
- (2) 前号に掲げる者の引率者
- (3) 博物館主催の事業に参加する者
- (4) その他市長が特別の理由があると認める者

(入館料の還付)

第4条 既納の入館料は、還付しない。ただし、朝霞市教育委員会は、特別の理由があると認めるときは、入館料を還付することができる。

(博物館協議会)

第5条 法第20条第1項の規定に基づき、朝霞市博物館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

(定数)

第6条 協議会の委員(以下「委員」という。)の定数は、10人とする。

(任命)

第7条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が任命する

(任期)

第8条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第9条 協議会に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。

3 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第10条 協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第11条 協議会の庶務は、博物館において処理する。

(委任)

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、平成9年2月12日から施行する。

附 則 (平成24年条例第9号)

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

○朝霞市博物館管理規則

平成8年10月25日

教育委員会規則第4号

最近改正 平成24年3月29日

教育委員会規則第2号

(趣旨)

第1条 この規則は、朝霞市博物館条例(平成8年朝霞市条例第18号。以下「条例」という。)第12条の規定に基づき、朝霞市博物館(以下「博物館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(休館日)

第2条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 月曜日(その日が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)である場合を除く。)

(2) 休日の翌日(その日が土曜日、日曜日又は休日である場合を除く。)

(3) 1月1日から同月4日まで及び12月27日から同月31日まで

(4) 館内整理日(毎月第4金曜日。ただし、その日が休日である場合を除く。)

2 前項の規定にかかわらず、朝霞市教育委員会(以下「教育委員会」という。)は、必要があると認めるときは、臨時に休館日を定め、又は休館日に開館することができる。

(開館時間)

第3条 博物館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育委員会は、必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(入館料の納付)

第4条 博物館が期間を定めて特別の企画により展示する資料(条例第2条ただし書の規定により、入館料の額を定めたものに限る。)を観覧しようとする者は、

入館料を納付し、入館券（様式第1号）の交付を受けなければならない。

（入館料の免除申請）

第5条 条例第3条の規定により入館料の免除を受けようとする者は、朝霞市博物館入館料免除申請書（様式第2号）を市長に提出しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

（遵守事項）

第6条 館長は、博物館の入館者の遵守事項を定め、入館者に対して随時必要な指示をすることができる。

（入館の制限）

第7条 館長は、次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、入館を禁止し、又は退館を命ずることができる。

- (1) 博物館の施設、設備、資料等を破損し、汚損し、又は亡失するおそれのあるとき。
- (2) 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となる行為をするおそれのあるとき。
- (3) その他博物館の管理上支障があるとき。

（損害賠償の義務）

第8条 入館者は、故意又は過失により、博物館の施設、設備等に損害を与えたときは、速やかに原状に復し、又は教育委員会が相当と認める額を賠償しなければならない。

- 2 入館者は、資料を破損し、汚損し、又は亡失したときは、教育委員会が相当と認める現品又は代価をもって賠償しなければならない。

（資料の館内特別利用）

第9条 学術上の研究のため資料を館内で特別に利用しようとする者は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可申請書（様式第3号）を提出し、館長の許可を受けなければならない。

- 2 前項の許可は、朝霞市博物館資料館内特別利用許可書（様式第4号）を交付して行うものとする。

（資料の館外貸出し）

第10条 他の博物館、図書館、公民館、学校その他館長が相当と認めた者は、資料の館外貸出しを受けることができる。

- 2 資料の館外貸出しを受けようとする者は、朝霞市博物館資料館外貸出許可申請書（様式第5号）を提出し、館長の許可を受けなければならない。
- 3 前項の許可は、朝霞市博物館資料館外貸出許可書（様式第6号）を交付して行うものとする。

（資料の寄贈及び寄託）

第11条 館長は、資料の寄贈及び寄託を受けることができる。

- 2 資料を寄贈しようとする者は博物館資料寄贈申請書（様式第7号）を、資料を寄託しようとする者は博物館資料寄託申請書（様式第8号）を館長に提出するものとする。

3 館長は、資料を寄贈した者に対し博物館資料受領証（様式第9号）を、資料を寄託した者に対し博物館資料受託証（様式第10号）を交付するものとする。

4 寄贈を受けた資料は、寄贈者の氏名及び寄贈年月日を記録して、永くその芳志を伝える。

5 資料の寄託は、無償とし、寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。ただし、第9条に規定する資料の館内特別利用及び第10条に規定する資料の館外貸出しについては、寄託者の承認を得なければならない。

6 館長は、寄託を受けた資料が通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責任を負わないものとする。

（資料の借用）

第12条 館長は、博物館の展示又は研究に資する目的で、期間を定め、資料を借用することができる。この場合において、館長は、貸与者に対し博物館資料借用書（様式第11号）を交付するものとする。

2 借用した資料は、博物館所蔵の資料と同様の取扱いをするものとする。

3 借用した資料は、第9条に規定する資料の館内特別利用については、貸与者の承認を得なければならない。

4 借用した資料は、第10条に規定する資料の館外貸出しについては、行わないものとする。

（職員）

第13条 博物館に館長及び学芸員を置く。

2 前項に定めるもののほか、朝霞市教育委員会教育長（以下「教育長」という。）は、その他必要な職員を置くことができる。

（職務権限）

第14条 館長は、上司の命を受け、博物館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 学芸員は、上司の命を受け、専門的事務に従事する。

（委任）

第15条 この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成9年2月12日から施行する。

附 則（平成11年教委規則第4号）

この規則は、平成11年4月1日から施行する。

附 則（平成19年教委規則第5号）

この規則は、平成19年4月1日から施行する。

附 則（平成21年教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成24年教委規則第2号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

様式第1号(第4条関係)

入 館 券
朝 霞 市 博 物 館
入 館 券
年 月 日から 年 月 日まで 円

様式第2号(第5条関係)

朝霞市博物館
入館料免除申請書

年 月 日

朝霞市長 様

申請者 住 所
氏 名
電 話

次のとおり入館料の免除を受けたいので申請します。

入 館 年 月 日	年 月 日 午前・午後 時 分から午前・午後 時 分まで
入 館 人 数	人
免除を受けようとする入館料の額	
免 除 の 理 由	条例第3条 第1号・第2号・第3号 第4号() に該当するため。
備 考	

様式第3号(第9条関係)

朝霞市博物館資料
館内特別利用許可申請書

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用をしたいので申請します。

申請年月日	年 月 日	受付番号		
申請者	住 所	電 話		
	氏 名			
	団 体 名			
利用目的				
利用資料	資料番号	資 料 名	数 量	備 考
利用区分	閲覧・模写・模造・撮影・その他()			
利用期間	年 月 日()から 年 月 日()まで			
利用責任者				

※ 寄託資料については寄託者の承認書を、借用資料については貸与者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第4号(第9条関係)

朝霞市博物館資料
館内特別利用許可書

次のとおり朝霞市博物館資料の館内特別利用を許可します。

申請年月日	年 月 日	受付番号		
申請者	住 所	電 話		
	氏 名			
	団 体 名			
利用目的				
利用資料	資料番号	資 料 名	数 量	備 考
利用区分	閲覧・模写・模造・撮影・その他()			
利用期間	年 月 日()から 年 月 日()まで			
許可条件				

※ この許可書は、朝霞市博物館資料館内特別利用の際に提示し、利用期間中携帯してください。
年 月 日

朝霞市博物館長

様式第5号 (第10条関係)

朝霞市博物館資料 館外貸出許可申請書

朝霞市博物館長 様

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを受けたいので申請します。

申請年月日	年	月	日	受付番号	
申請者	住所	電話			
	氏名				
	団体名				
利用目的					
貸出資料	資料番号	資料名	数量	備考	
貸出期間 年 月 日()から 年 月 日()まで					
利用場所					
利用方法					
輸送方法					
取扱責任者					

* 寄託資料については寄託者の承認書を、著作権者がある資料については著作権者の承認書を添付してください。

様式第6号 (第10条関係)

朝霞市博物館資料 館外貸出許可書

次のとおり朝霞市博物館資料の館外貸出しを許可します。

申請年月日	年	月	日	受付番号	
申請者	住所	電話			
	氏名				
	団体名				
利用目的					
貸出資料	資料番号	資料名	数量	備考	
貸出期間 年 月 日()から 年 月 日()まで					
利用場所					
利用方法					
輸送方法					
許可条件					

* この許可書は、朝霞市博物館資料の館外貸出しを受ける際に提示してください。

年 月 日

朝霞市博物館長

様式第7号 (第11条関係)

博物館資料寄贈申請書

年 月 日

朝霞市博物館長 様

申請者 住所
氏名
電話

次のとおり博物館資料として寄贈したいので申請します。

資料名	数量	備考

様式第8号 (第11条関係)

博物館資料寄託申請書

年 月 日

朝霞市博物館長 宛

申請者 住所
氏名
電話

朝霞市博物館管理規則第11条の規定により、資料を寄託したいので、次のとおり申請します。

寄託期間	年 月 日()から 年 月 日()まで		
	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。		
寄託資料	資料名	数量	備考

博物館資料受領証

第 号
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受領しました。

資料名	数量	備考

博物館資料受託証

第 号
年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として受託しました。

寄託期間	年 月 日 () から 年 月 日 () まで		
	資料名	数量	備考
寄託資料	寄託期間は、期間満了時までに寄託者から返還の請求がない場合には自動的に更新される。更新後の寄託期間は 年とする。		

備考 寄託を受けた資料は、博物館所蔵の資料と同様に取扱いいたしますが、通常の管理の下で損傷又は亡失したときは、その責めを負わないものとさせていただきます。

博物館資料借用書

年 月 日

様

朝霞市博物館長

次のとおり博物館資料として借用しました。

借用期間	年 月 日 () から 年 月 日 () まで		
借用理由			
借用資料	資料名	数量	備考
取扱担当者			

※ この借用書は、博物館資料の返却時に返していただきますので、大切に保管してください。

(5) 利用案内

<開館時間>

午前9時～午後5時

<休館日>

月曜日（祝日・振替休日にあたるときは開館）

第4金曜日（館内整理日）

祝日の翌日（その日が土曜日・日曜日にあたるときは開館）

年末年始（12月27日～1月4日）

※その他館内くん蒸等のため臨時休館することがあります。

<入館料>

無料（ただし、企画展等の場合には有料の場合もあります。）

<交通案内>

JR 武蔵野線北朝霞駅・東武東上線朝霞台駅から約1 km、徒歩約15分

または市内循環バスで、博物館前バス停下車徒歩1分、朝霞市斎場バス停下車徒歩8分

<お問い合わせ>

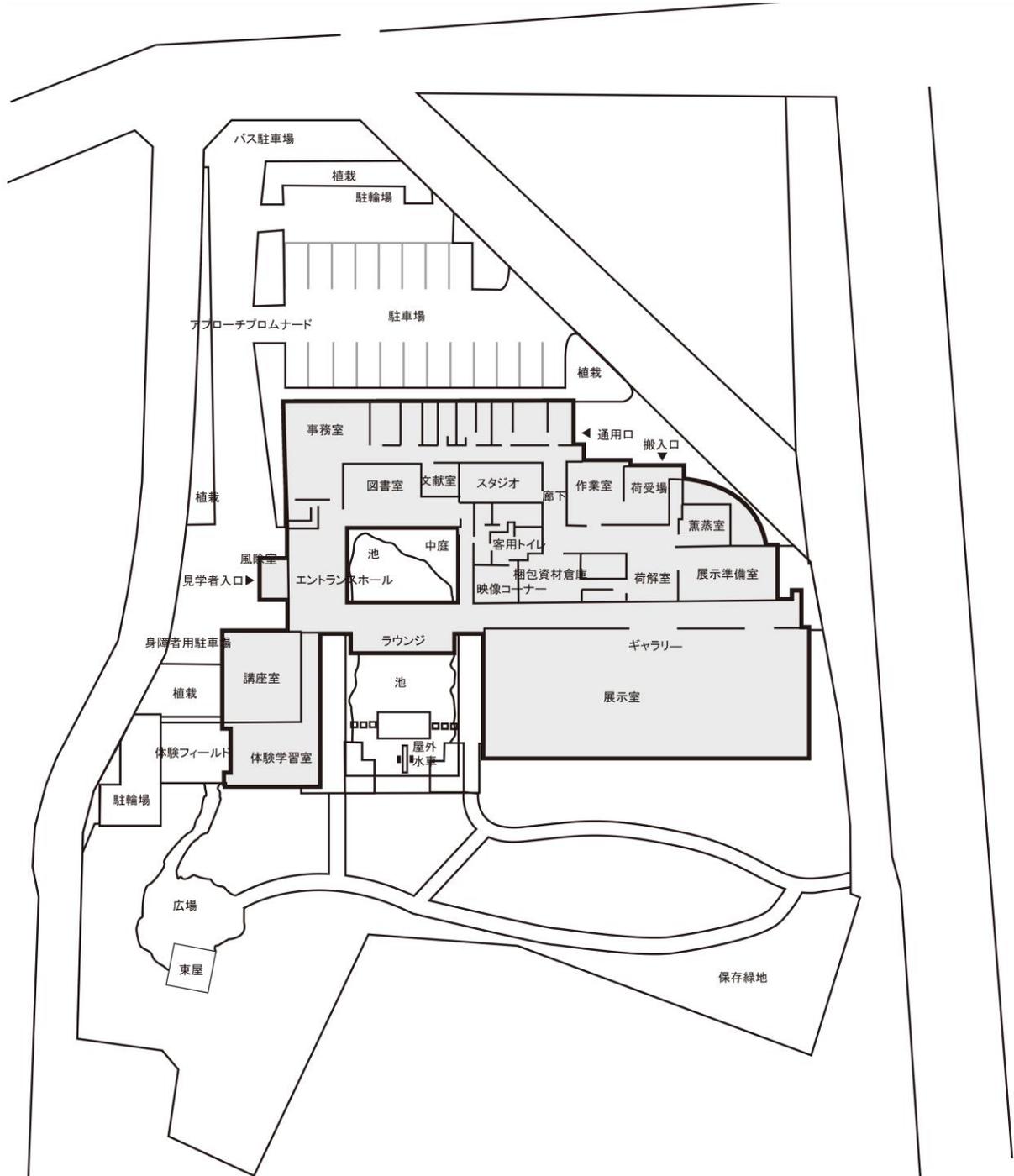
〒351-0007 埼玉県朝霞市岡2丁目7番22号

TEL048-469-2285 FAX048-468-0079

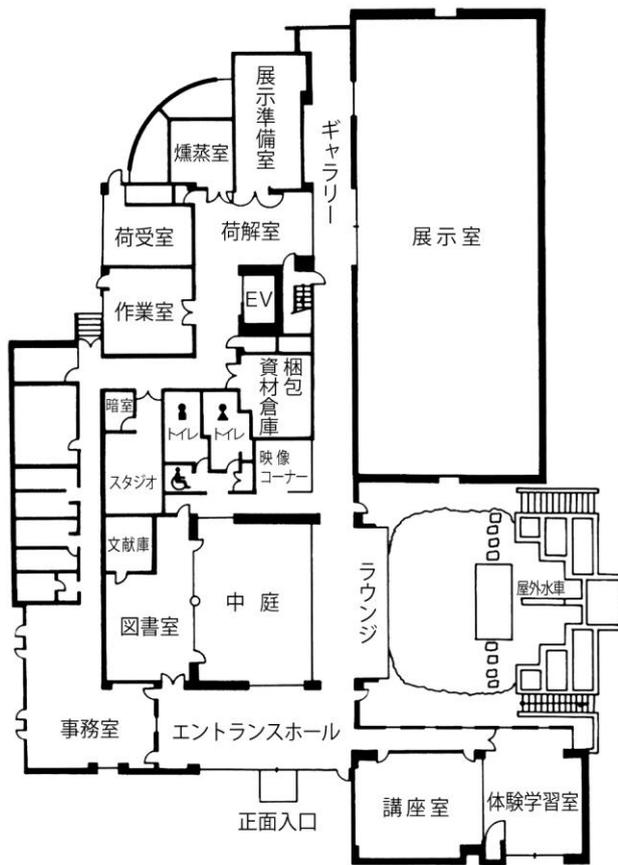
E-mail : bunkazai@city.asaka.lg.jp



(6) 博物館全体図



(7) 博物館平面図



1階平面図



2階平面図

施設概要

敷地面積	6,406 m ²
建築面積	1,729 m ²
延床面積	2,500 m ²
構造規模	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、地上2階建

主な部屋面積

●展示室	452 m ²	●ギャラリー	126 m ²	●講座室	74 m ²
●体験学習室	74 m ²	●図書室	63 m ²	●映像コーナー	44 m ²
●ラウンジ	56 m ²	●エントランスホール	87 m ²	●一般収蔵庫	537 m ²
●特別収蔵庫	71 m ²	●スタジオ・暗室	44 m ²	●事務室	96 m ²

駐車場	21台
駐輪場	84台 (※H31.1.25～ シェアサイクルポート設置のため10台減少)

朝霞市博物館要覧 第12号

令和3年3月31日発行

編集・発行 朝霞市博物館
〒351-0007 朝霞市岡 2-7-22
TEL048-469-2285

